

研究活動・地域貢献活動の内容

生徒たちが2年半かけて取り組んできた活動と生徒たちの感想

いわみ音楽祭と田村虎蔵の世界

活動内容：音楽祭30周年記念誌の発行、音楽祭の企画・運営



始めの頃は「岩美音楽祭に関わってもらおう」と言われても、いまい何をするのか、ピンと来ていませんでした。ですが、岩美まちづくりの会の山本さんが「30周年記念誌を作成するにあたって、この仕事をしてもらおうと思います。」と仕事を割り振ってくださりました。時間に余裕を持ち過ぎてギリギリになったこともありましたが、何とか全ての仕事を終わらせることができました。

岩美町役場に班員全員で出向いて資料収集をするような仕事から

表紙作成といった個人でできる仕事など、様々でした。私はそんな数々の仕事をしていくうちに、締め切りを守ることで責任感を身につけることが出来たと思います。学校内だけでなく、外部の方と関わりながらの活動だったのでより一層責任を持って行動しようとしていたことを覚えています。今までお世話になった方々に本当に感謝しています。



道の駅「きなんせ岩美」の活性化

活動内容：道の駅切符の商品化（完売）、PRキャラクターの考案、インフォメーション体験

私は岩美高校でジオパーク学習を行ってきて、改めて岩美町の魅力を再発見することができました。その1つは、「地域の良さ」です。

ジオパーク3の学習で、地域の方や道の駅の職員の方と交流する機会が何度もあり、みなさんは笑顔で私たちと会話をしてくださりました。また、道の駅の駅長さんは、私が授業とは関係のない時に道の駅に行った際にも声をかけていただいた思い出があります。岩美の海がとても美しく感じるのはそのよう

な地域の方々がいるからだと思います。私はジオパーク学習をして本当に良かったと思います。



ジオランニング in IWAMI

活動内容：町内のランニングコースの開発、PRパンフレット・動画の作成



最も印象に残っているものは、コースの距離測定や景観の写真撮影、パンフレットの動画を撮ったことです。

学校で班員と話し合い、コースを考えていましたが、一つのコースに決め、実際にポイントごとの距離を測りに行きました。

紹介動画ではいかにランニングコースの楽しさを伝えられるかを班員で工夫してやってきました。パンフレットに載せる写真も撮りました。しかし、天候がすぐれな

い時が多かったため、何度もランニングコースに出かけ美しい写真を撮りに行きました。

この研究活動を通して計画を細かく立てる重要性を学びました。最初は1年間という期間に甘えて作業の進みが遅かったので、そこを素早くしてやればもっと内容の濃いものができると思います。3年間のジオパーク学習で岩美町のことに詳しくなれたのでよかったです。

ジオラマ ～岩美チョーラブ～

活動内容：岩美町のジオラマの作成、環境大・県立博物館での研修

この活動はジオパーク2から行っており、平成28年11月8日にあった研究成果発表会を目標に制作してきました。みんなジオラマ作りが初めてで、最初は苦戦してなかなか作業が進みませんでした。そこで、鳥取環境大学の新名准教授に作り方を教えていただき、制作に取り掛かりました。

段ボールを切って積み上げるだけの単純な作業な

のですぐ終わると思っていましたが、作り始めると切るだけでもとても時間がかかり、かなりの重労働であることがわかりました。

成果発表会が近くなると放課後も毎日残って制作しました。その甲斐あって、成果発表会では自分たちが2年間やってきた成果を十分に伝えることができたと思います。

ジオラマ作りを通して、班員みんなで一つのを協力しながら作ることの「楽しさ」や完成した後の「達成感」を分かち合うことができてよかったです。

